



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2016年10月26日

報道関係 各位

—環境に優しく、BCPの視点を取り入れた建屋へ— 札幌新事業所建築、本年12月下旬竣工予定 (札幌市内 3事業所を集約)

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社：札幌市清田区 代表取締役社長：佐々木康行)は、環境負荷の低減、災害時の事業継続性の強化を目的として、札幌に新事業所(営業拠点)を建築中で、2016年12月下旬竣工予定となりましたことを、お知らせいたします。

この札幌新事業所は、業務効率の向上を基本コンセプトに、既存の札幌市内3事業所(札幌中央、札幌北、札幌東)を集約し、ワンフロア設計の事務所によるコミュニケーション向上と生産性の向上を目指します。

また、環境に配慮した省エネ設備の積極的な導入、及びBCPの視点を取り入れた設備を備えることにより、より地域に根差した事業所を目指すとともに、お客様をはじめとするステークホルダーの皆様への社会的責任を果たすための取組みを進めてまいります。

なお、新事業所完成にともなう竣工式につきましては、後日改めてご案内申し上げます。

【札幌新事業所の概要】

所在地	札幌市東区東雁来13条4丁目1番1号		
人員	約200名		
面積	敷地面積	20,652㎡ (6,247坪)	
	建築面積	6,845㎡ (2,070坪)	
	延べ面積	8,693㎡ (2,629坪)	※小数点以下は四捨五入
構造	鉄骨造2階建		
建築主	北海道コカ・コーラボトリング株式会社		
設計施工	西松建設株式会社		
建築工期	2016年4月～2016年12月(予定)		

【札幌新事業所外観イメージ】



【主な省エネ設備】

- ① 太陽光発電システム導入
 - 定格出力10kwの太陽光パネルを屋上へ設置し、最大発電時、事業所内照明の1/3の消費電力をまかなうことが可能
- ② 風力発電システム導入
 - 定格出力5kwの風車を敷地南西へ設置、最大発電時、事業所内照明の1/6の消費電力をまかなうことが可能
- ③ ハイサイドライト
 - 車庫内荷降ろし場にハイサイドライトを設置し、日中の照明点灯の削減が可能
- ④ 車庫内CO₂センサー設置
 - 車庫内の換気のために設置している有圧換気扇をCO₂センサーにて制御し、冬季間、必要以上の内気流出を防ぎ、暖房費削減が可能
- ⑤ 全館LED照明
 - 事務所及び倉庫、車庫含めてすべてLED照明採用

【主なBCP設備】

- ① 非常用発電機設置
 - 80kwの非常用発電機を屋上へ設置
- ② 屋上へキュービクルを配置
 - 災害時を考慮し、キュービクルを屋上へ設置
- ③ 防災倉庫設置
 - 防災品の保管

当社は、「北の大地とともに」をスローガンに、責任ある企業市民として、北海道の魅力をさらに高める活動を継続的に実行してまいります。これからも、次世代を担う子どもたちに、将来の地球の姿を考える場を提供することや、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みを、地元企業として、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

＜本件に関するお問い合わせ先＞
北海道コカ・コーラボトリング株式会社
広報・CSR推進部 担当:大場
TEL 011-888-2091